

2025年6月期 第1四半期 決算説明資料

2024年11月14日

(証券コード：7747 東証プライム、名証プレミア)

2025年6月期 第1四半期 決算のポイント-1

売上高は 31,184百万円 <前年同期比 **+8.6%**> ※

需要拡大、為替動向などにより、**メディカル事業(国内・海外)を中心に好調に推移**

※：前期一括売上の調整後の前年同期比：+14.3%
(為替考慮後：+10.7%)

■ **メディカル事業** ～**循環器・非循環器が好調に推移**～

- 外部環境：為替動向（円安）による売上高の増加、医療償還価格の下落の影響については限定的
- 循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に、欧州を除く全地域にて増加
欧州は前期1Qに東欧向けに通期分の一括売上(影響約14億円)※があり、当期は平準化したため前年同期比減少
- 非循環器領域：脳・末梢・腹部・消化器・ロボティクスなど、全領域において増加
- OEM取引：米国を中心に減少

■ **デバイス事業** ～**産業部材は横ばいなものの、医療部材の海外が減少**～

- 外部環境：為替動向（円安）による売上高の増加
- 医療部材：米国向け循環器系超音波カテーテル部材の取引が減少
- 産業部材：海外レジャー関連取引が減少したものの、国内/建築関連取引、海外/OA機器関連取引が増加し横ばい

□ **為替動向（円安）による売上高増加影響（+981百万円）**

2025年6月期 第1四半期 決算のポイント-2

営業利益 9,726百万円 <前年同期比 **+20.9%**>

売上総利益率の改善が想定以上に進む
SGAの増加などがあるものの、営業利益は大幅増益

- 売上総利益は21,529百万円 <前年同期比 **+15.6%**>
 - 売上高の増加や、売上総利益率(64.9%→69.0%)の上昇に伴う売上総利益の増加
 - 未実現利益の為替影響を含んでおり、実態より高くなっているが、当要素を除いても好調に推移(考慮後67.3%)
- のれん償却額等を除く営業利益は10,228百万円 <前年同期比 **+19.9%**>
- 営業利益は9,726百万円 <前年同期比 **+20.9%**>
 - 売上高増加や販促活動強化に伴い、国内外共に営業関係費用が増加
 - 研究開発費(2,759百万円)の増加(前年同期比+218百万円、売上高比率8.9%)
 - のれん償却額等(501百万円)(前年同期比+12百万円)
- 経常利益は8,767百万円 <前年同期比 **+7.3%**>
 - 営業外費用：為替差損の増加(前年同期比+988百万円)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は6,784百万円 <前年同期比 **+11.7%**>
 - 特別利益：貸倒引当金戻入額の計上(前年同期比+100百万円)

為替 (単位：円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
25/6期1Q	149.63	164.22	20.84	4.29
24/6期1Q	144.77	157.28	19.95	4.12

決算ハイライト 前年同期比

	2024年6月期 1Q実績		2025年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	28,713	100.0	31,184	100.0	+2,470	+8.6
売上総利益	18,624	64.9	21,529	69.0	+2,905	+15.6
のれん償却額等を除く 営業利益	8,534	29.7	10,228	32.8	+1,694	+19.9
営業利益	8,045	28.0	9,726	31.2	+1,681	+20.9
経常利益	8,168	28.4	8,767	28.1	+599	+7.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,076	21.2	6,784	21.8	+708	+11.7
EPS (円)	22.37	-	24.98	-	+2.61	+11.7
EBITDA	10,403	36.2	12,374	39.7	+1,970	+18.9

(ご参考) 前期と同条件の為替レート時			
金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
		増減額 (百万円)	増減率 (%)
30,202	100.0	+1,489	+5.2
20,817	68.9	+2,193	+11.8
9,680	32.1	+1,145	+13.4
9,191	30.4	+1,146	+14.3

※ 前期一括売上の調整後の
為替除き 売上高前年同期比：+10.7%

為替 (単位：円)	US \$	EURO	中国元	BAHT
25/6期1Q	149.63	164.22	20.84	4.29
24/6期1Q	144.77	157.28	19.95	4.12

セグメント別売上高 前年同期比

	2024年6月期 1Q実績		2025年6月期 1Q実績			
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
メディカル事業	25,591	89.1	28,205	90.4	+2,613	+10.2
デバイス事業	3,121	10.9	2,978	9.6	△143	△4.6
合計	28,713	100.0	31,184	100.0	+2,470	+8.6

(参考)

医療機器分野	27,683	96.4	30,146	96.7	+2,463	+8.9
産業機器分野	1,029	3.6	1,037	3.3	+7	+0.7

セグメント別営業利益 前年同期比

	2024年6月期 1Q実績		2025年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
のれん償却額等を除く営業利益						
メディカル事業	8,512	33.3	10,691	37.9	+2,179	+25.6
デバイス事業	1,707	54.7	1,351	45.4	△355	△20.8
消去・全社 ※	△1,685	—	△1,815	—	△129	+7.7
合計	8,534	29.7	10,228	32.8	+1,694	+19.9
営業利益						
メディカル事業	8,023	31.4	10,190	36.1	+2,166	+27.0
デバイス事業	1,707	54.7	1,351	45.4	△355	△20.8
消去・全社 ※	△1,685	—	△1,815	—	△129	+7.7
合計	8,045	28.0	9,726	31.2	+1,681	+20.9

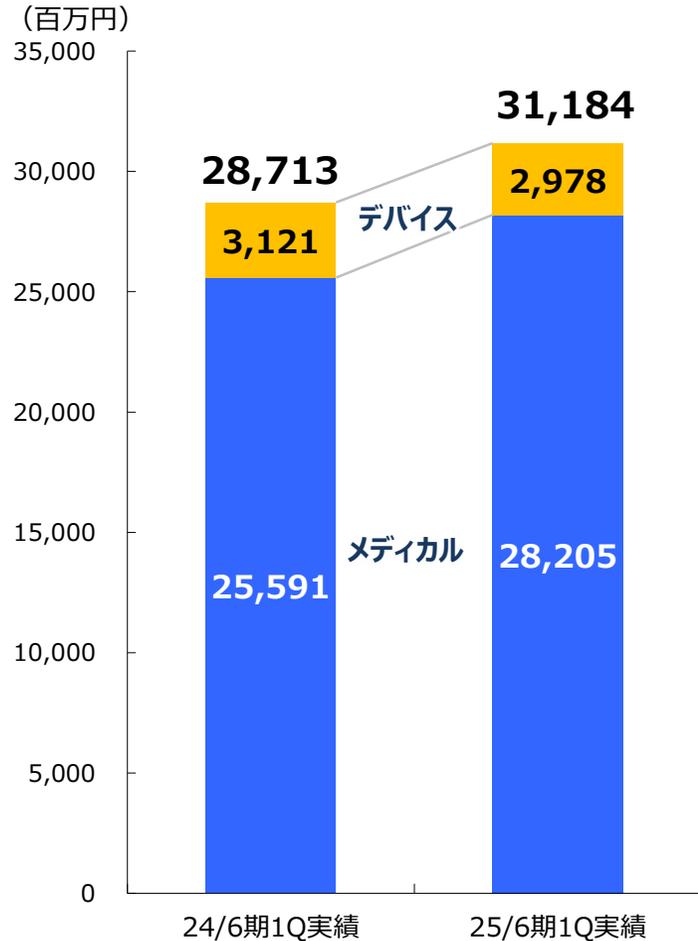
(参考)

デバイス事業のセグメント間売上	3,397	—	3,896	—	+498	+14.7
-----------------	-------	---	-------	---	------	-------

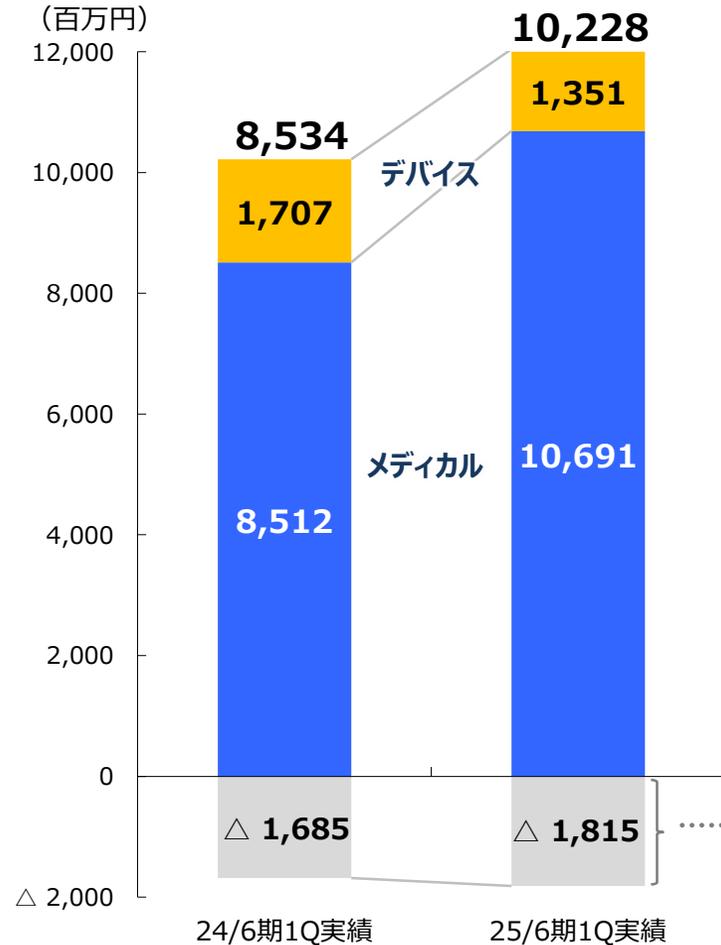
※ 25/6期より、組織拡大などに伴い、一部の海外子会社の管理系コストの帰属を、メディカル・デバイス事業セグメントから、全社セグメント帰属に変更しております
25/6期に合わせ、24/6期の管理系コスト帰属を補正しております（補正影響：24/6期1Q メディカル事業△410、デバイス事業△133 ⇒消去・全社 +543）

セグメント別の収益状況

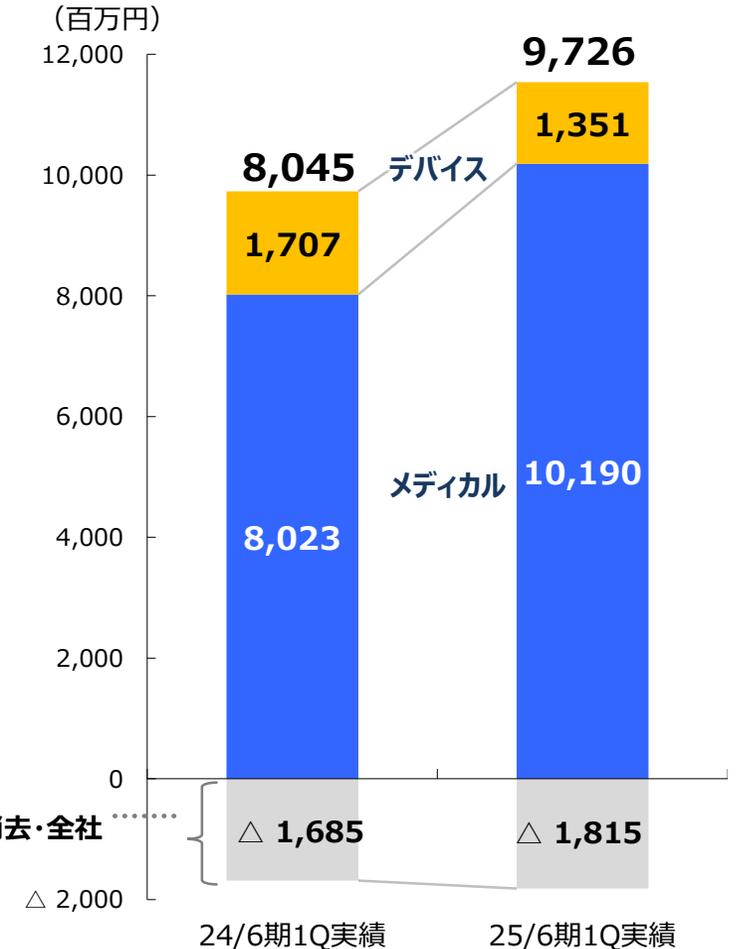
売上高



のれん償却額等を除く営業利益

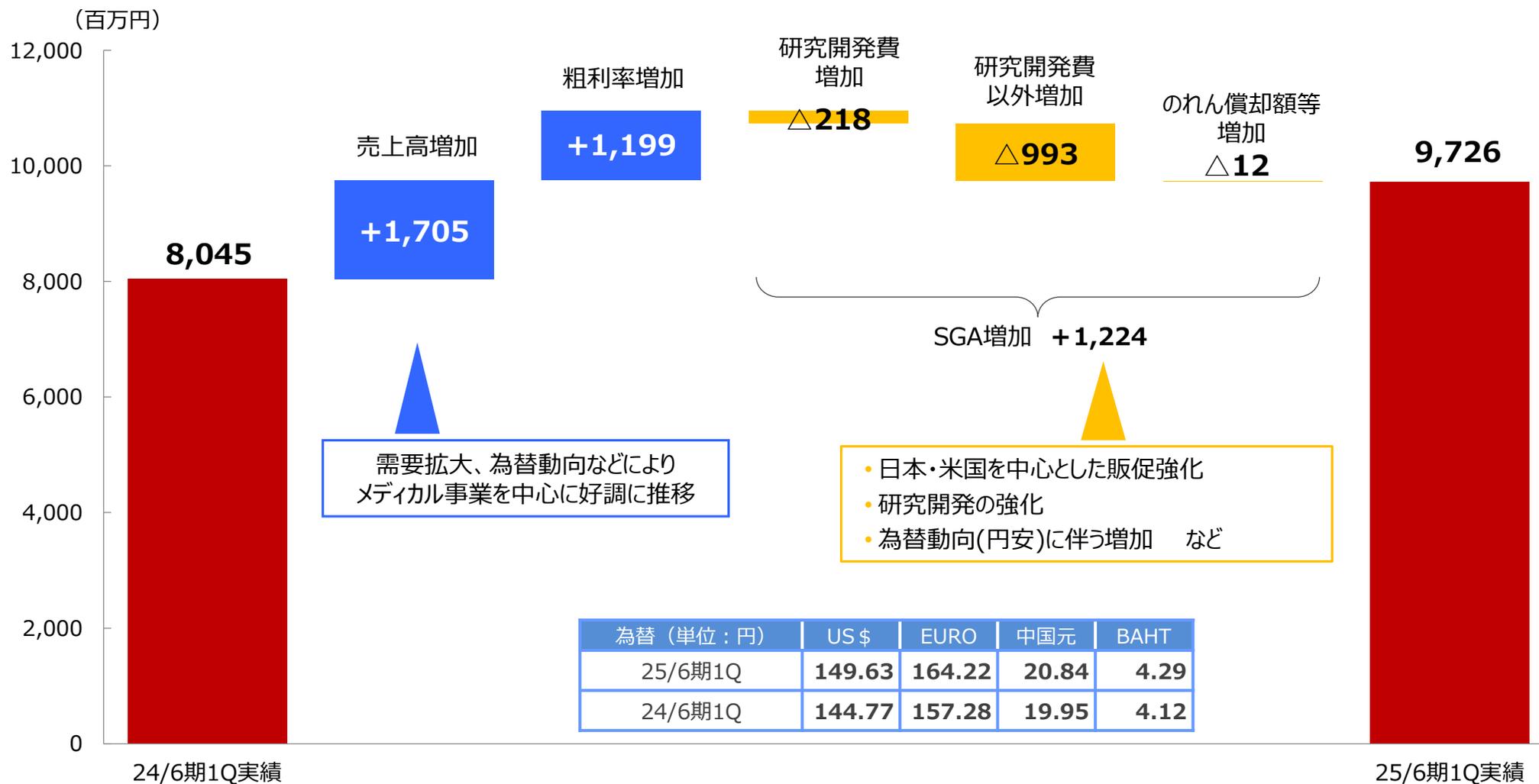


営業利益

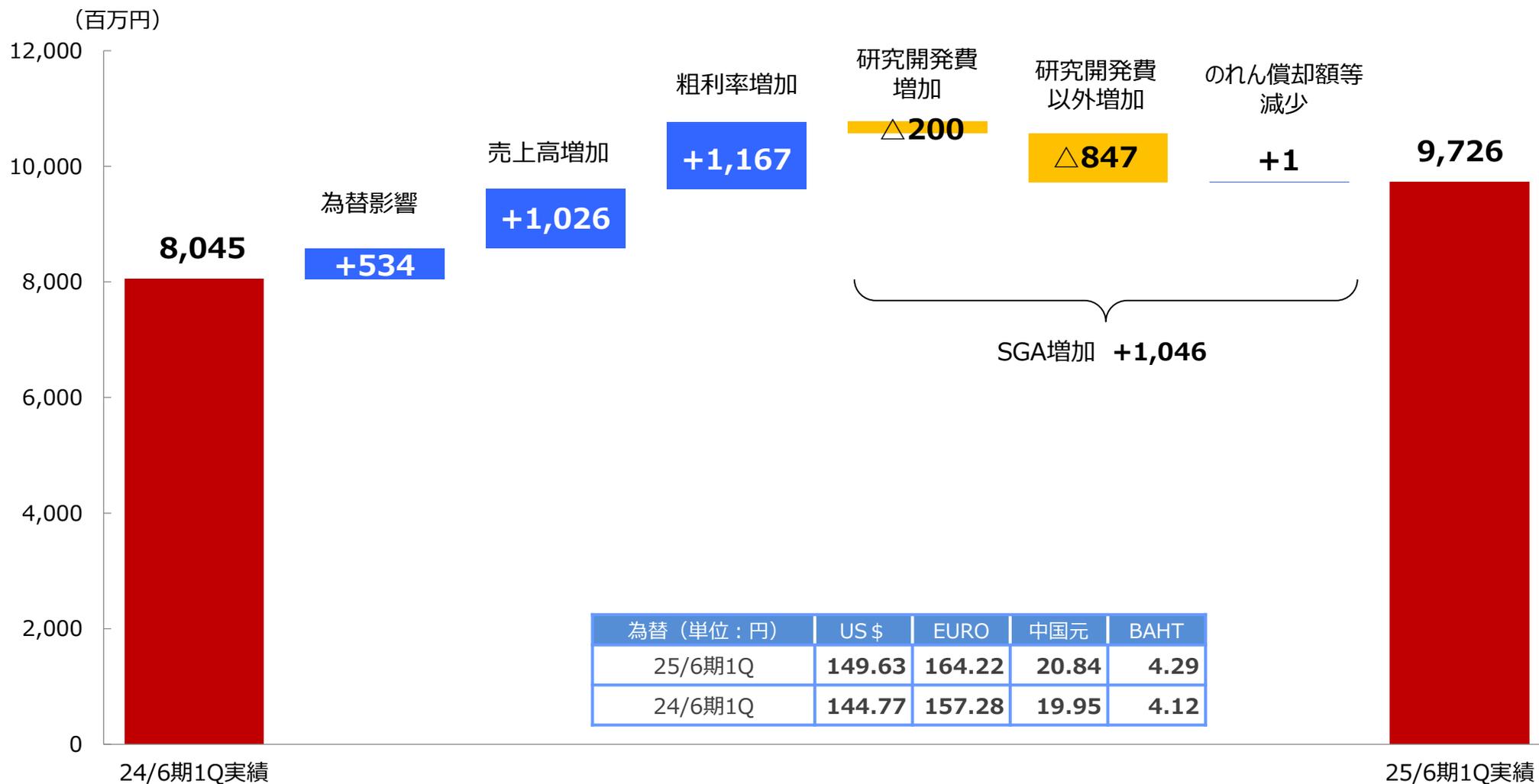


※ 25/6期より、組織拡大などに伴い、一部の海外子会社の管理系コストの帰属を、メディカル・デバイス事業セグメントから、全社セグメント帰属に変更しております
 25/6期に合わせ、24/6期の管理系コスト帰属を補正しております（補正影響：24/6期1Q メディカル事業△410、デバイス事業△133 ⇒消去・全社 +543）

営業利益 前年同期比 増減要因分析-1 (為替の影響を含む)

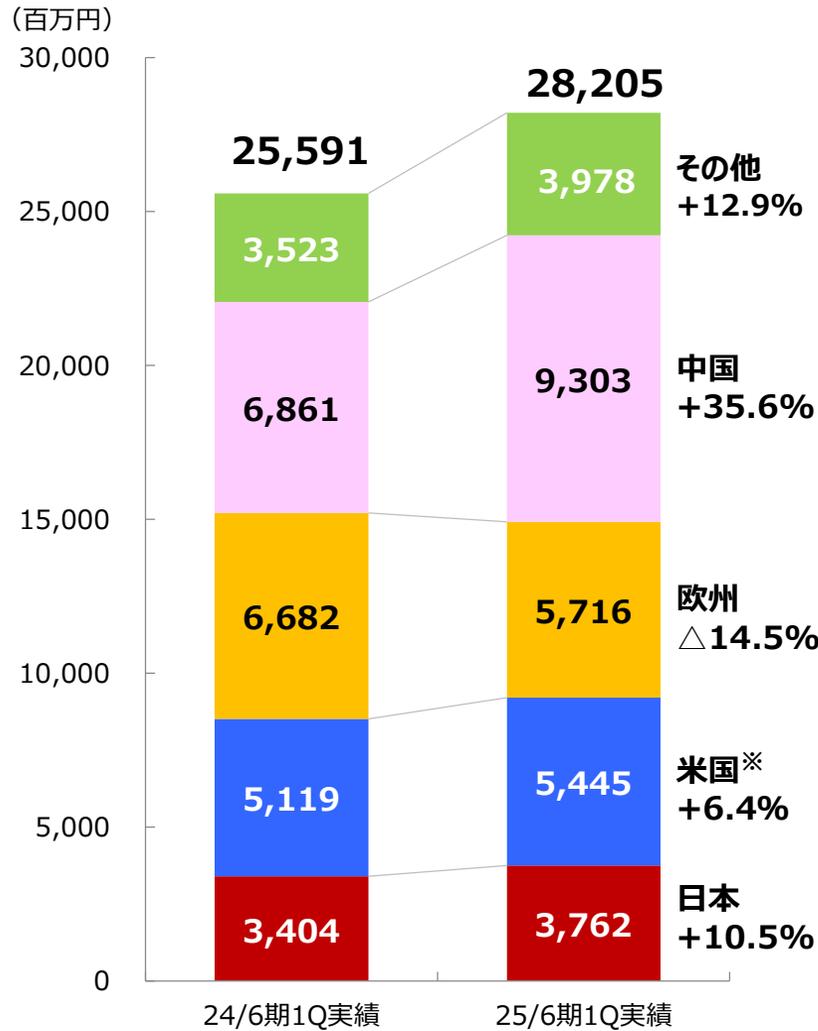


営業利益 前年同期比 増減要因分析-2 (為替の影響を除く)



各事業の状況

メディカル事業の状況（地域別-1）



【売上高（前年同期比）】

～シェア拡大や、為替動向などにより増加～

- 日本：償還価格影響は限定的、主に非循環器領域が増加
 - 循環器領域：PCIガイドワイヤー・ガイドングカテーテル・貫通カテーテルが増加
 - 非循環器領域：末梢血管系仕入製品（パナブラ社）好調、脳血管系が新製品効果にて増加
外科手術支援ロボット【ANSUR】の納入(1台)による増加
- 海外：シェア拡大や、為替動向などにより欧州を除く全地域において増加
 - 米国
 - 循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加
 - 非循環器領域：腹部系を中心に、末梢・脳血管系も含む全領域で増加
 - OEM取引：取引先動向に伴い取引減少
 - 欧州
 - 循環器領域：前期1Qに東欧向けに通期分の一括売上し、当期は平準化のため前年同期比減少
一括売上調整後：前年同期比 +7.4% PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加
 - 中国
 - 循環器領域：PCIガイドワイヤー、バルーンカテーテル（仕入製品）、貫通カテーテルが増加
 - 非循環器領域：脳・腹部血管系製品が増加
 - OEM取引：取引先動向に伴い取引減少
 - その他
 - 循環器領域：アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加
 - 非循環器領域：アジアを中心に、脳血管系製品が増加

【営業利益】 売上高の増加に伴い増益

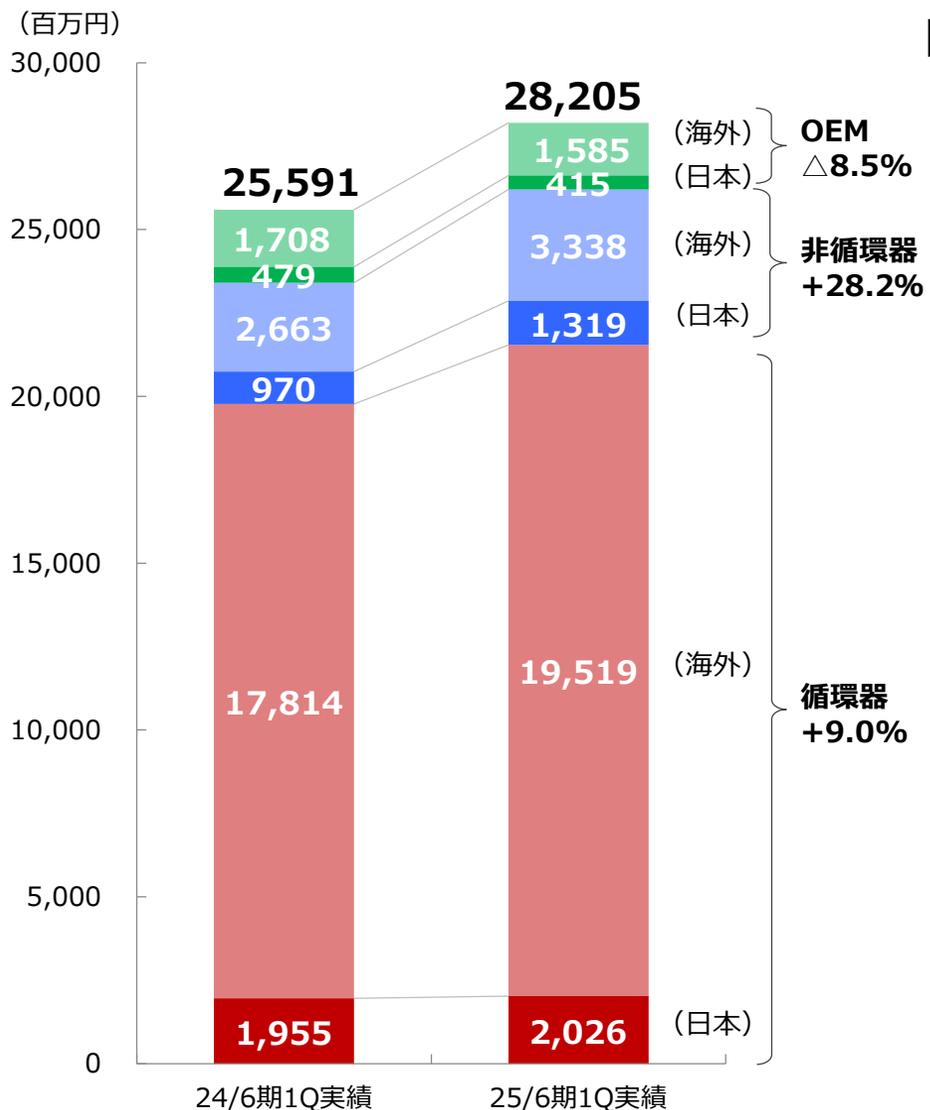
※監査法人との協議により、米国地域において、GPO(Group Purchasing Organization)手数料を2025年6月期より四半期毎に売上高マイナス計上しております（1Q 影響額△100百万円）。

メディカル事業の状況（地域別-2）

(単位：百万円)		2024年6月期1Q実績	2025年6月期1Q実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替レート (円)	ドル	144.77	149.63	+4.86	+3.4
	ユーロ	157.28	164.22	+6.94	+4.4
	中国元	19.95	20.84	+0.89	+4.5
売上高合計		25,591	28,205	+2,613	+10.2
日本		3,404	3,762	+357	+10.5
海外		22,186	24,443	+2,256	+10.2
米国		5,119	5,445	+326	+6.4
欧州		6,682	5,716	△965	△14.5
中国		6,861	9,303	+2,441	+35.6
その他		3,523	3,978	+454	+12.9
営業利益		8,023	10,190	+2,166	+27.0

※ 25/6期より、組織拡大などに伴い、一部の海外子会社の管理系コストの帰属を、メディカル・デバイス事業セグメントから、全社セグメント帰属に変更しております
 25/6期に合わせ、24/6期の管理系コスト帰属を補正しております（補正影響：24/6期1Q メディカル事業△410、デバイス事業△133 ⇒消去・全社 +543）

メディカル事業の状況（患部領域別-1）



循環器

- 日本：PCIガイドワイヤー・ガイディングカテーテル・貫通カテーテルが増加
- 海外：シェア拡大、為替動向などにより欧州を除く全地域にて増加
 - ◆ 米国・中国・その他：主にPCIガイドワイヤー・貫通カテーテルなどが増加
 - ◆ 欧州：前期1Qに東欧向けに通期分の一括売上し、当期は平準化のため前年同期比減少
一括売上調整後 前年同期比+7.4% PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加

非循環器

- 日本：末梢血管系仕入製品（パナブラ社）好調、脳血管系が新製品効果にて増加
外科手術支援ロボット【ANSUR】の納入（1台）による増加
- 海外：米国・中国・アジアで増加
 - 米国：腹部系を中心に、末梢・脳血管系も含む全領域で増加
 - 中国：脳・腹部血管系製品が増加
 - その他：アジアを中心に、脳血管系製品が増加

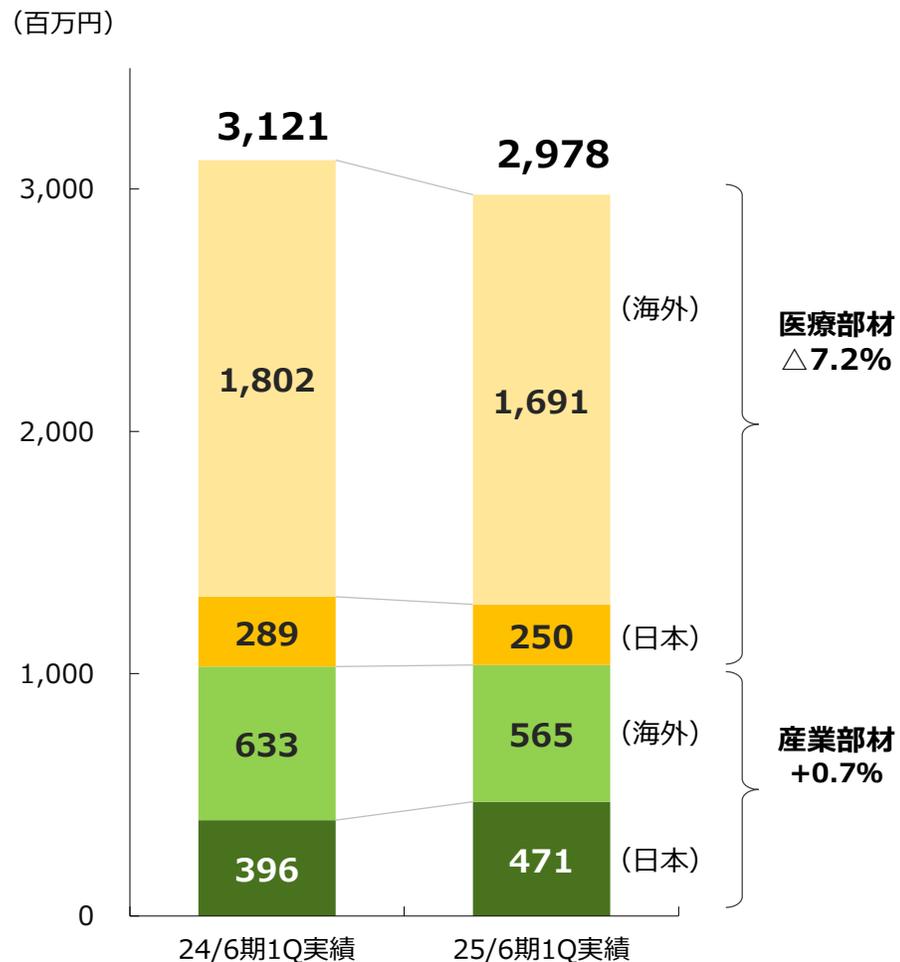
OEM

- 日本：取引先動向により減少
- 海外：取引先動向により米国・中国向け取引が減少

メディカル事業の状況（患部領域別-2）

(単位：百万円)		2024年6月期1Q実績	2025年6月期1Q実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替 レート (円)	ドル	144.77	149.63	+4.86	+3.4
	ユーロ	157.28	164.22	+6.94	+4.4
	中国元	19.95	20.84	+0.89	+4.5
売上高合計		25,591	28,205	+2,613	+10.2
	日本	3,404	3,762	+357	+10.5
	海外	22,186	24,443	+2,256	+10.2
循環器		19,770	21,546	+1,775	+9.0
	日本	1,955	2,026	+71	+3.6
	海外	17,814	19,519	+1,704	+9.6
非循環器		3,634	4,658	+1,024	+28.2
	日本	970	1,319	+349	+36.0
	海外	2,663	3,338	+674	+25.3
OEM		2,187	2,001	△186	△8.5
	日本	479	415	△63	△13.3
	海外	1,708	1,585	△122	△7.2

デバイス事業の状況-1



【売上高（前年同期比）】

～産業部材は横ばいなものの、医療部材の海外が減少～

医療部材

- 日本：ロボティクス関連の取引が減少
- 海外：米国向け循環器系超音波カテーテル部材の取引が減少

産業部材

- 日本：建築関連の取引が増加
- 海外：OA機器関連の取引が増加するも
レジャー関連の取引が減少

【営業利益】

外部売上高の減少により減益

デバイス事業の状況-2

(単位：百万円)		2024年6月期1Q実績	2025年6月期1Q実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替レート (円)	ドル	144.77	149.63	+4.86	+3.4
売上高合計		3,121	2,978	△143	△4.6
	日本	685	721	+36	+5.3
	海外	2,436	2,257	△179	△7.4
医療部材		2,091	1,941	△150	△7.2
	日本	289	250	△38	△13.5
	海外	1,802	1,691	△111	△6.2
産業部材		1,029	1,037	+7	+0.7
	日本	396	471	+75	+19.0
	海外	633	565	△67	△10.7
営業利益		1,707	1,351	△355	△20.8
(ご参考) セグメント間売上高		3,397	3,896	+498	+14.7

※ 25/6期より、組織拡大などに伴い、一部の海外子会社の管理系コストの帰属を、メディカル・デバイス事業セグメントから、全社セグメント帰属に変更しております
 25/6期に合わせ、24/6期の管理系コスト帰属を補正しております (補正影響：24/6期1Q メディカル事業△410、デバイス事業△133 ⇒消去・全社 +543)

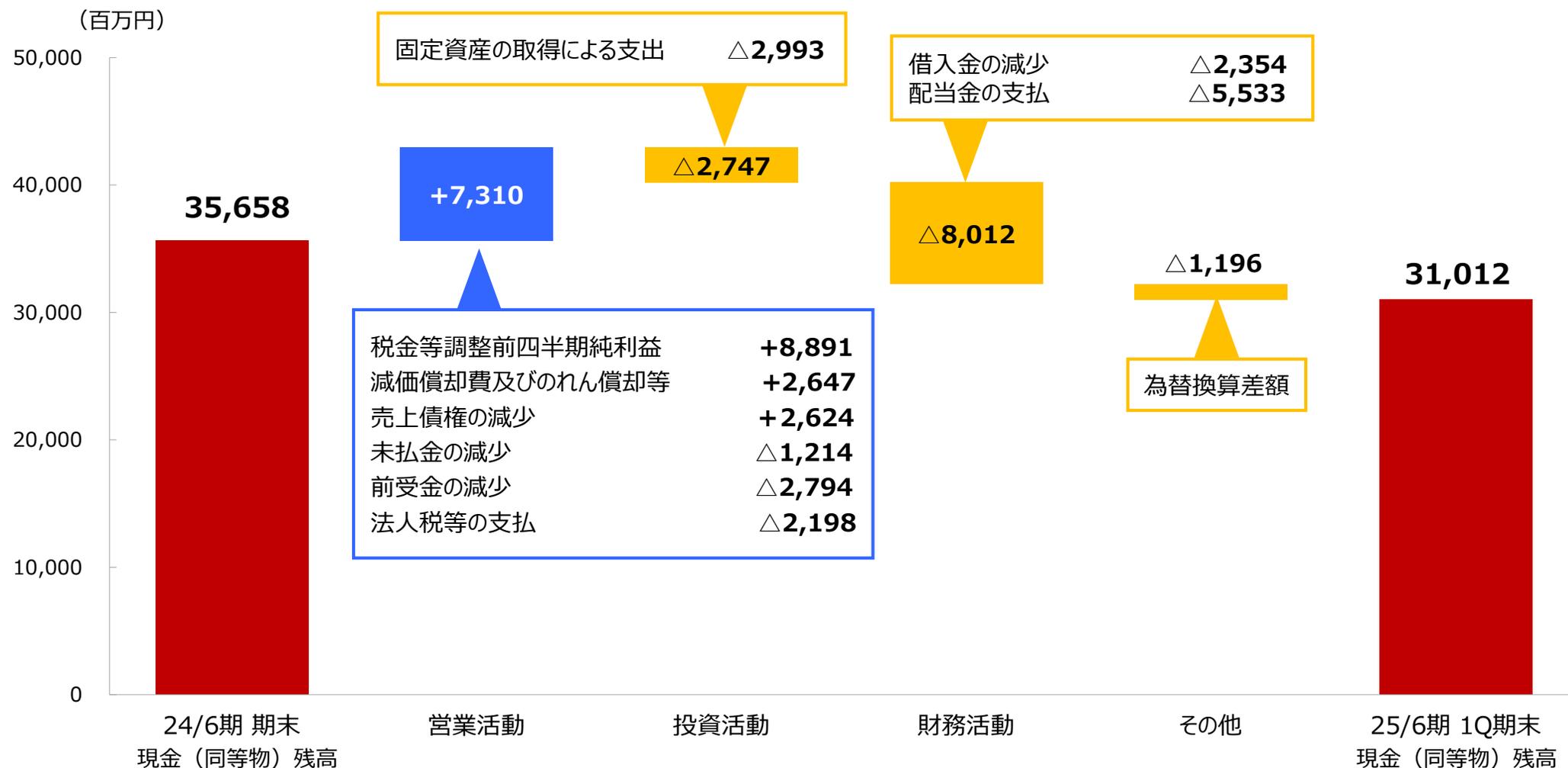
ご参考：損益の状況

	2024年6月期 1Q実績		2025年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	28,713	100.0	31,184	100.0	+2,470	・海外売上高を中心に順調に推移
売上原価	10,088	35.1	9,654	31.0	△434	
売上総利益	18,624	64.9	21,529	69.0	+2,905	・売上高の増加及び売上総利益率の上昇
販管費	10,579	36.8	11,803	37.8	+1,224	・営業関係や研究開発費などの増加
のれん償却額等を除く営業利益	8,534	29.7	10,228	32.8	+1,694	
営業利益	8,045	28.0	9,726	31.2	+1,681	
営業外収益	230	0.8	205	0.7	△24	
営業外費用	107	0.4	1,164	3.7	+1,057	・為替差損の増加
経常利益	8,168	28.4	8,767	28.1	+599	
特別利益	-	0.0	123	0.4	+123	・貸倒引当金戻入額の発生
特別損失	-	0.0	-	0.0	-	
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,076	21.2	6,784	21.8	+708	
四半期包括利益	6,900	24.0	2,560	8.2	△4,339	・為替換算調整勘定の減少

ご参考：財務の状況

		2024年6月期 実績		2025年6月期 1Q実績			
		金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	主な増減要因
資産	流動資産	94,696	49.4	84,646	47.2	△10,049	棚卸資産 △2,310 受取手形及び売掛金 △3,492 現金及び預金 △4,645
	固定資産	96,917	50.6	94,591	52.8	△2,325	有形固定資産 △503 無形固定資産 △1,627
資産合計		191,614	100.0	179,238	100.0	△12,375	
負債	流動負債	29,494	15.4	18,176	10.1	△11,318	賞与引当金 △1,241 短期借入金 △3,529
	固定負債	10,157	5.3	12,083	6.7	+1,925	長期借入金 +1,174 その他 +684
負債合計		39,652	20.7	30,260	16.9	△9,392	
純資産合計		151,961	79.3	148,978	83.1	△2,982	利益剰余金 +1,251 為替換算調整勘定 △4,186
負債・純資産合計		191,614	100.0	179,238	100.0	△12,375	

ご参考：キャッシュ・フローの状況



本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 0561-56-1851 (Direct)

URL <https://www.asahi-intecc.co.jp>